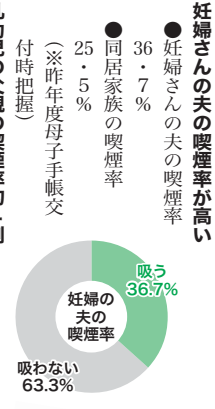




たばこの煙から子どもたちを守る

5月31日は世界禁煙デーです。たばこがもたらす影響を正しく理解し、町の現状と課題を踏まえて私たちにできることを考えてみましょう。

▼三川町の現状と課題 子どもたちは煙を吸っています



▼妊娠中の喫煙、受動喫煙の最大の害は「胎児の脳を傷つける」こと
知能の低下や多動などの発達障害のリスクが高まるのが明らかに！

- 【妊娠・出生児への影響】
- 低体重児の出生
 - 流産・早産・死産
 - 乳幼児の突然死
 - 脳を傷つける
 - 落ち着きのない子
 - 知能の低下

- 【子どもへの影響】
- 知能の低下
 - 中耳炎・鼻炎
 - アトピー性皮膚炎
 - むし歯・歯周病
 - 低身長
 - 風邪をひきやすい
 - 喘息・気管支炎



▼加熱式たばこにご注意を！
「害がない」って本当？

「加熱式たばこ」は、たばこの葉を使用したたばこ製品で、様々な毒物が検出されています。紙巻たばこよりも本人や周囲への害が少ないかのように宣伝されていますが、この宣伝には医学的な根拠はありません。具体的には、紙巻たばこと同程度のニコチンが含まれているため、紙巻たばこと同じように「ニコチン依存」を引き起こします。また、毒物を含んだ煙や蒸気が目に見えなくても、また、匂いが少なくても「受動喫煙」は起こります。

「加熱式たばこに変えたから安心」「加熱式たばこを試してみようかな」と思っている方、ご自身や周囲の方の健康を気遣われる気持ちを大切に、ぜひ禁煙に挑戦することをお勧めします。「挑戦したけど辛い」という方は禁煙外来にご相談ください。
【出典・日本禁煙推進医師歯科医師連盟】
(平成29年10月20日)

▼ご存知ですか？ これでは防げない受動喫煙の害

換気扇や空気清浄器があれば大丈夫？
家庭用の換気扇では十分な換気はできません。また、たばこの煙の成分の多くは気体で、気体は空気清浄器を素通りしてしまうため有害な物質を取り除くことはできません。

ベランダで吸えば大丈夫？
サッシや窓の隙間から室内に煙が流れ込むほか、喫煙者が室内に戻ってから吐く息の中にも有害物質が含まれています。
喫煙席と禁煙席が分かれていれば大丈夫？
喫煙場所から煙が流れ出ないように対策をしていないお店では禁煙席と喫煙席を分けただけでは受動喫煙は防げません。

▼禁煙したいパパ必見！子どもたちへ「きれいな空気」のプレゼント

34歳以下に禁煙治療拡大
これまで、喫煙年数が短い20代の喫煙者のほとんどが「喫煙指数」が200に達しておらず保険治療が受けられませんでした。平成28年4月から禁煙治療の保険適用条件が緩和されています。
※喫煙指数とは、1日の喫煙本数と喫煙年数を掛け合わせた数

山形県内で禁煙治療ができる医療機関
山形県ホームページで確認することができます。(インターネットで「山形県 禁煙治療実施医療機関」と検索)
庄内地域38施設(平成30年2月1日現在)

▼町の受動喫煙防止対策

町では町内会と協力しながら「吸わない人にもやさしいまちづくり」を進めています。
町の施設は全て施設内禁煙ですが、「喫煙場所」が屋外にあっても多くの人が利用するところから10メートル以上離れていない、「喫煙場所」を指定していない「施設」もあり、受動喫煙を完全に防げるとはいえない状況にあります。
また、子どもも多く利用する各町内会の公民館でも同様です。
町の現状が明らかになった今、「たばこの煙から子どもたちを守る」を合言葉に家庭や地域でできることからご協力をお願いします。

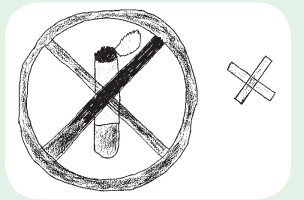
○問合せ先 役場健康福祉課 健康係
☎ 35-7033

子どもたちの願い 「健康イラスト紹介」

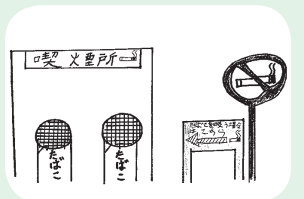
平成29年度の6年生からお寄せいただいた健康づくりイラストのうち、受動喫煙に関する作品を一部抜粋してご紹介します。



上林 万哉香さん(横山上)



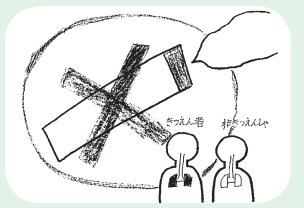
前田 成熟くん(横山下)



阿部 晴也くん(三本木)



日向 匠くん(袖東町)



吉永 将太くん(上町)